

# きて、みて、しる はじめての東工大・大岡山キャンパス



日時：10月23日(日) 午後2時～4時 (カフェ1時間、散歩1時間の予定※)

場所：東京工業大学大岡山キャンパス 百年記念館4階レストラン「角笛」

対象：どなたでも 定員：30名・申込順

話題提供：遠藤 康一, 阿児 雄之(東工大博物館) 窪 壮一郎(東工大事務局)

※雨天の場合は散歩を中止し、講師陣からキャンパス内の見所を紹介する予定です。

東京工業大学は、1923(大正12)年、関東大震災によって大きな被害を受け、蔵前から現在の大岡山に移動し、新たなキャンパスづくりを進めました。

大岡山キャンパスの整備は、現在も大学のシンボルとなっている本館の建設から始まり、各時代の大学方針に沿って盛んに行われてきました。

この企画は、東工大大岡山キャンパスについて、歴史的な建物や地形の特徴、普段、足を運ぶことのないスポットなどを、解説とキャンパス巡りを通じて知っていただくというものです。いろいろな面白さがある東工大大岡山キャンパスを一緒に散歩しませんか。

申し込み：電子メールまたはFAXにて、「氏名・年齢・連絡先」を記入の上、お申し込みください。

E-mail : centcafe@jim.titech.ac.jp

FAX : 03-5734-3348

締め切り：10月20日(木)

